

農林水産部総合評価落札方式改定概要

○適用年月日：令和4年（2022年）6月1日以降の入札公告から適用

主な改定内容

1. 企業評価における震災関連等工事の受注状況に関する評価の廃止

（1）受注状況（手持ち工事）に関する評価項目について

当該年度の同一許可業種工事の受注状況について、「震災関連等工事」及び「令和2年度災害関連等工事」を対象外としていますが、今回の改定で、「震災関連等工事」を削除します。

【対象業種】全ての工事

（2）震災関連等工事又は令和2年度災害関連等工事で同一許可業種の工事

受注状況に関する評価項目について

今回の改定で、震災関連等工事を削除し、令和2年度災害関連等工事のみを対象とします。

【対象業種】土木一式工事

（3）震災関連等工事で同一許可業種の工事受注状況に関する評価項目について

今回の改定で廃止します。

【対象業種】建築一式工事

（4）管外での震災関連等工事の受注実績に関する評価項目について

今回の改定で廃止します。

【対象業種】土木一式工事

(5) 山都町内での震災関連等工事の受注実績に関する評価項目について
今回の改定で廃止します。

【対象業種】 土木一式工事

2. 企業評価の工事成績評定点の平均点の算定対象に県警本部発注工事を追加

(現) 熊本県土木部、農林水産部、教育庁施設課及び企業局



(新) 熊本県土木部、農林水産部、教育庁施設課、企業局及び県警本部

3. 企業評価項目及び技術者評価項目における対象期間の更新

(例1) 施工実績、施工経験

(現) 平成23年度(2011年度)以降

(平成23年(2011年)4月1日から入札公告までの間)



(新) 平成24年度(2012年度)以降

(平成24年(2012年)4月1日から入札公告までの間)

(例2) 企業の工事成績評定

(現) 過去5年間

平成28年(2016年)4月1日～令和3年(2021年)3月31日



(新) 過去5年間

平成29年(2017年)4月1日～令和4年(2022年)3月31日

※ 建築関係工事は、過去10年間。

(例3) 優良表彰工事、技術者の工事成績評定

(現) 平成28年度(2016年度)以降
(平成28年(2016年度)4月1日から入札公告までの間)



(新) 平成29年度(2017年度)以降
(平成29年(2017年度)4月1日から入札公告までの間)

(例4) 地域貢献度

(現) 過去2年間
平成31年(2019年)4月1日～令和3年(2021年)3月31日



(新) 過去2年間
令和2年(2020年)4月1日～令和4年(2022年)3月31日

(例5) 継続教育の取得

(現) 過去3年間
平成30年(2018年)4月1日～令和3年(2021年)3月31日



(新) 過去3年間
平成31年(2019年)4月1日～令和4年(2022年)3月31日

(例6) 令和2年度災害関連等工事^{※1}の受注件数

(現) 令和2年(2020年)4月1日～令和3年(2021年)3月31日



(新) 令和2年(2020年)4月1日～令和4年(2022年)3月31日

※1 令和2年度災害関連等工事

- ① 令和2年発生災害復旧工事
- ② ①に係る災害復旧助成事業、災害関連事業、災害関連緊急事業、激甚災害対策特別緊急事業、特定緊急砂防事業、復旧治山事業、林地荒廃防止事業及び緊急総合治山事業等、関連事業の建設工事
- ③ ①の災害に起因する再度災害防止に係るその他の建設工事
- ④ 令和2年7月豪雨による影響で河川・砂防・ダム等に堆積した土砂を撤去する建設工事

4. 「地域貢献活動の実績」に関する特例

新型コロナウイルス蔓延防止のため、令和2年度（2020年度）又は令和3年度（2021年度）は中止された活動があることを踏まえ、「令和元年度に活動実績があり、主催者が新型コロナウイルス蔓延防止のため、令和2年度、あるいは令和2年度及び令和3年度に活動を開催しなかったことを証明した場合は、令和2年度及び令和3年度に継続した活動実績がなくても特例として2年間継続して活動したものとみなす。また、令和2年度に活動実績があり、主催者が新型コロナウイルス蔓延防止のため、令和3年度に活動を開催しなかったことを証明した場合も、令和3年度の活動実績がなくても特例として2年間継続して活動したものとみなす」という特例を設けます。

※なお、この特例措置は令和4年度までとします。

以上